

**令和2年度以降を徴収期間とする森林環境税による
森林等環境整備事業の実施状況及び令和3年度
実施予定について**

令和3年2月

大阪府 環境農林水産部 みどり推進室

目次

(1) 危険溪流の流木対策事業	1
(2) 都市緑化を活用した猛暑対策事業	5

(1) 危険渓流の流木対策事業

【目的】

平成29年7月の九州北部豪雨、平成30年7月の西日本豪雨などによる災害が多発している。被災地の調査等により得られた、災害発生の新たな知見をふまえ、土石流・流木対策を実施し、人的被害の軽減を図る。

【事業概要】

- 事業対象区域：災害から得られた「新たな知見」等に基づき抽出。
流域内の凹地形が割合が**25%以上**（新たな知見）
溪流の勾配が**18%（10度）以上**
保安林外、保全対象**20戸**
治山ダム、砂防堰堤の未設置
- 事業箇所数： **56箇所**
- 事業内容：ハード対策
土石流発生を抑止する治山ダムの整備
流木となる危険性の高い溪流沿いの立木の伐採、林外搬出
防災機能を強化する荒廃森林の整備（強度間伐等）
ソフト対策
防災教室の開催、地域との協働による森林危険情報マップの作成等
- 事業の工程：初年度～ 現地調査、地権者調査（コンサルタント委託）
森林所有者、市町村、地元自治会等との調整
森林所有者と協定書を締結し事業実施
※ 協定書により、**10年間の森林の維持**



土石流や流木の被害を防ぐ治山ダム



減災対策（防災教室）



災害に強い強度間伐による森づくり




溪流沿いの危険木の除去
(単位：千円)

【事業計画】



	全体計画		R 2		R 3		R 4		R 5～	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
	56	3,003,120	19	287,120	32	656,000	34	862,000	35	1,197,000
(新規着手件数)			(19)		(15)		(14)		(8)	

※R5までに着手

事業対象区域の選定方法

九州北部豪雨災害等から得られた新たな知見	新たな知見をふまえた重点対策箇所の抽出条件	抽出箇所数
①線状降水帯による記録的豪雨により、崩壊土砂流出危険地区外でも災害が発生	⇒ 崩壊土砂流出危険地区内外を問わず、全森林を調査対象とする	⇒ 2,901
②流域内の凹地形（おうちけい）において崩壊が発生し、溪流沿いの立木や土砂を巻き込みながら流下を続け被害拡大 凹地形とは：谷頭部の集水地形や谷地形など地下に浸透した雨水が集まりやすい地形 	⇒ 凹地形が流域内に占める割合が25%以上の箇所	⇒ 1,899/2901
林野庁 流木災害等に対する治山対策検討チームによる中間とりまとめにおける「九州北部豪雨災害の山地災害発生メカニズム」に基づく	⇒ 溪流の勾配が18%（10度）を超える箇所	⇒ 240/1899
③治山ダムや砂防堰堤等の構造物がない箇所（未着手箇所）かつ、人家等の保全対象が多い地区で甚大な被害	⇒ 治山ダムや砂防堰堤のいずれも未設置の箇所、かつ保安林外 ⇒ 人家20戸以上の箇所	⇒ 重点対策箇所 56/240 【調査の視点】 ・崩壊地の有無 ・溪岸侵食の有無 ・流木や倒木の有無

重点対策箇所の現況

豪雨災害等の新たな知見に基づく森林の土石流・流木対策

(1)-2

近年の災害の状況



土石・流木流出による国道通行止
平成29年10月(千早赤阪村)

治山ダムによる被害の軽減効果

○平成30年7月西日本豪雨災害



治山ダムがなく下流農地において
甚大な被害が発生(豊能町)



治山ダムによる土砂・流木の捕捉
(能勢町)



溪流内の状況



流木となる恐れのある林内の倒木・危険木の状況(能勢町)

整備内容



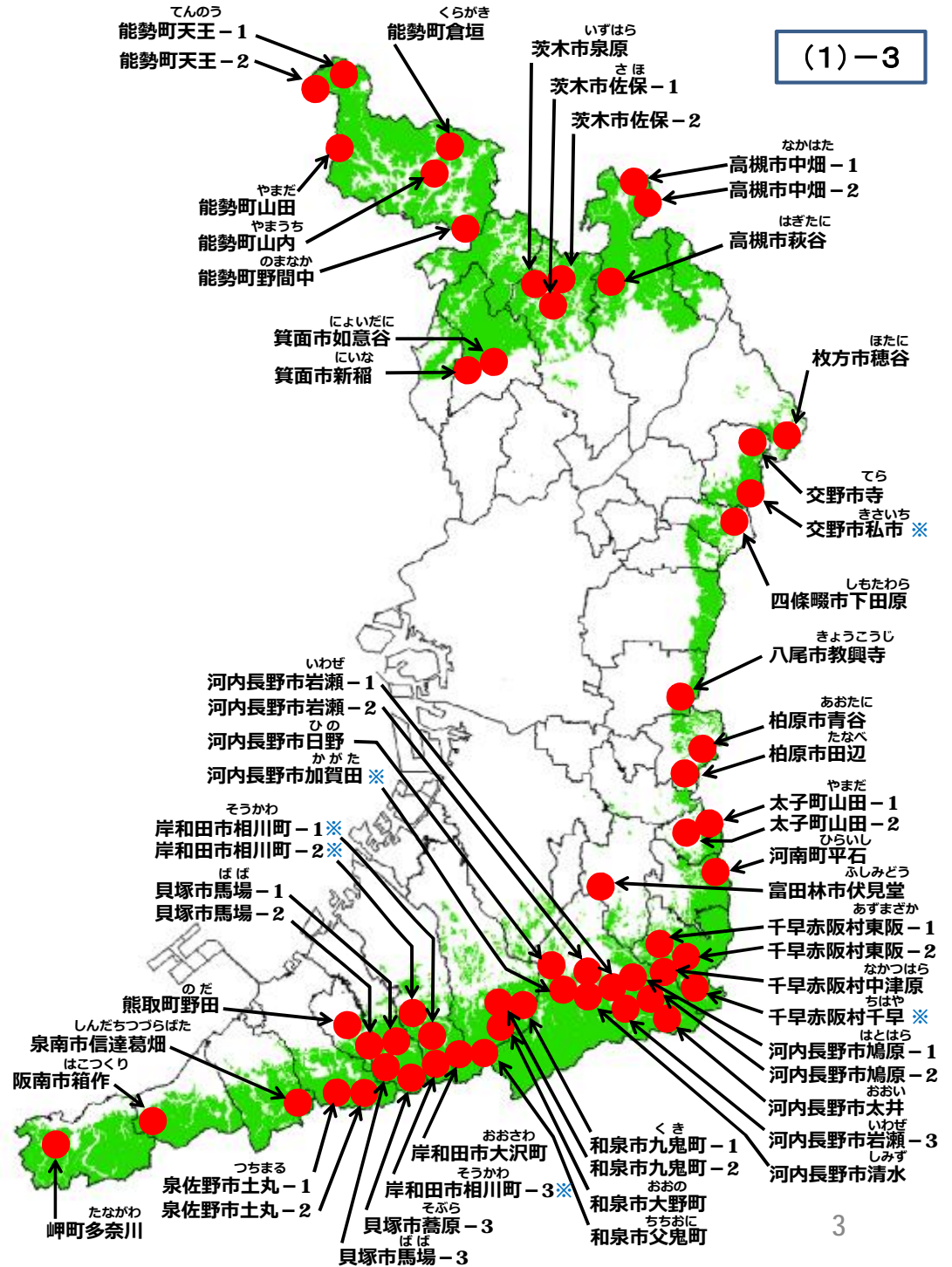
治山ダムの設置により、溪流勾配を緩和し、土石流の発生を未然に防止(貝塚市)



森林整備(間伐)による表土流の防止
(河内長野市)

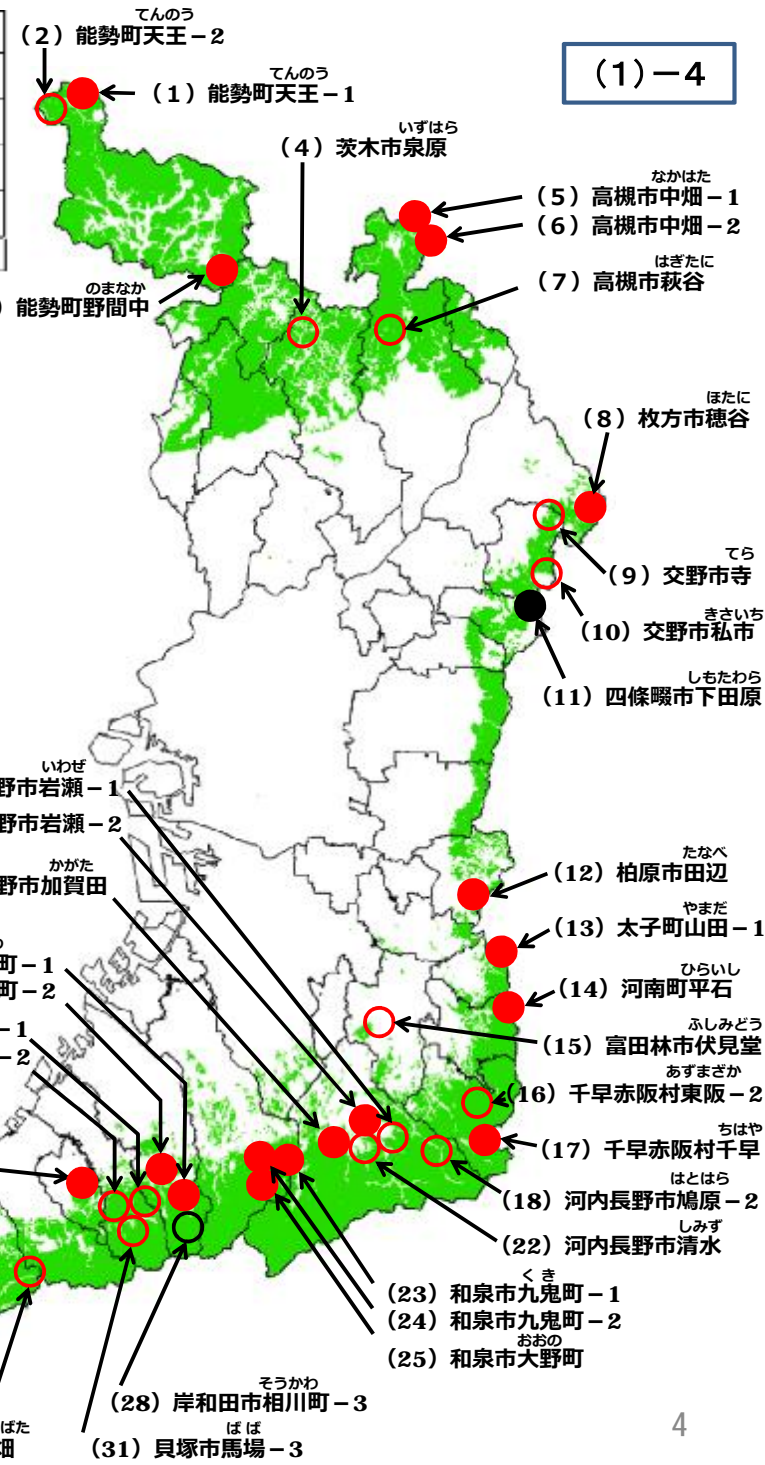
危険溪流の流木対策事業 選定箇所

市町村	箇所数	地区				
1 能勢町	6	てんのう 天王-1 くらがき 倉垣	てんのう 天王-2	やまうち 山内	のまなか 野間中	やまだ 山田
2 箕面市	2	によいだに 如意谷	にいな 新稲			
3 茨木市	3	さほ 佐保-1	さほ 佐保-2	いずはら 泉原		
4 高槻市	3	はぎたに 萩谷	なかはた 中畑-1	なかはた 中畑-2		
5 枚方市	1	ほたに 穂谷				
6 交野市	2	てら 寺	きさいち 私市			
7 四條畷市	1	しもたわら 下田原				
8 八尾市	1	きょうこうじ 教興寺				
9 柏原市	2	たなべ 田辺	あおたに 青谷			
10 太子町	2	やまだ 山田-1	やまだ 山田-2			
11 河南町	1	ひらいし 平石				
12 富田林市	1	ふしみどう 伏見堂				
13 河内長野市	9	はとほら 鳩原-1 いわげ 岩瀬-1	はとほら 鳩原-2 いわげ 岩瀬-2	おおい 太井 いわげ 岩瀬-3	ひの 日野 しみず 清水	か が た 加賀田
14 千早赤阪村	4	あずまざか 東阪-1	あずまざか 東阪-2	ちはや 千早	なかつはら 中津原	
15 和泉市	4	ちちおに 父鬼町	くき 九鬼町-1	くき 九鬼町-2	おおの 大野町	
16 岸和田市	4	そうかわ 相川町-1	そうかわ 相川町-2	そうかわ 相川町-3	おおさわ 大沢町	
17 貝塚市	4	そぶら 蕎原	ばば 馬場-1	ばば 馬場-2	ばば 馬場-3	
18 熊取町	1	のだ 野田				
19 泉佐野市	2	つちまる 土丸-1	つちまる 土丸-2			
20 泉南市	1	しんだちつづらばた 信達葛畑				
21 阪南市	1	はこつくり 箱作				
22 岬町	1	たながわ 多奈川				
計	56					



全体計画と令和2年・3年事業 【危険渓流の流木対策事業】

	事業箇所	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
令和2年度着手	19箇所	19	17	7	1	1
令和3年度着手	15箇所		15	13	2	
令和4年度着手	14箇所			14	12	3
令和5年度着手	8箇所				2	8
合計	56箇所	19箇所	32箇所	34箇所	25箇所	12箇所



箇所名	新規・継続	令和2年度 19箇所 (新規19箇所)						令和3年度 32箇所 (新規15箇所)							
		事業実施	測量設計	土石流対策		減災対策		事業実施	測量設計	土石流対策		減災対策			
				治山 ダム (基)	森林 整備 (ha)	深流 延長 (m)	森林危険 情報マップ (箇所) ※			防災 教室 (回)	治山 ダム (基)	森林 整備 (ha)	深流 延長 (m)	森林危険 情報マップ (箇所) ※	防災 教室 (回)
(1) 能勢町天王-1 (てんのう)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	2	1.5	100	1	1
(2) 能勢町天王-2	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(3) 能勢町野間中 (のまなか)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	2	1.5	200	1	1
(4) 茨木市泉原 (いずはら)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(5) 高槻市中畑-1 (なかはた)	継続	○	○	1	2.0⇒1.8	-	1	1	○	-	1	-	-	1	1
(6) 高槻市中畑-2	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	2	2.0	200	1	1
(7) 高槻市萩谷 (はぎたに)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(8) 枚方市穂谷 (ほたに)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	1.0	100	1	1
(9) 交野市寺 (てら)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(10) 交野市私市 (きさいち)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(11) 四條畷市下田原 (しもたわら)	R2終了	○	○	1	0.0⇒1.5	50	1	1	○	-	-	-	-	-	-
(12) 柏原市田辺 (たなべ)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	1.5	100	1	1
(13) 太子町山田-1 (やまだ)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	0.7	100	1	1
(14) 河南町平石 (ひらいし)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	-	100	-	-
(15) 富田林市伏見堂 (ふしみどう)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(16) 千早赤阪村東阪-2 (あずまざか)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(17) 千早赤阪村千早 (ちはや)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	0.5	100	1	1
(18) 河内長野市鳩原-2 (はとほら)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(19) 河内長野市岩瀬-1 (いわげ)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(20) 河内長野市岩瀬-2	継続	○	○	1	-	150	1	1	○	-	1	0.6	-	1	1
(21) 河内長野市加賀田 (かがた)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	0.7	150	-	-
(22) 河内長野市清水 (しみず)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(23) 和泉市九鬼町-1 (くき)	継続	○	○	1	-	200	1	1	○	-	1	5.0	400	1	1
(24) 和泉市九鬼町-2	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	5.0	500	-	-
(25) 和泉市大野町 (おおの)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	10.0	600	-	-
(26) 岸和田市相川町-1 (そうかわ)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	6.0	300	-	-
(27) 岸和田市相川町-2	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	1	-	300	1	1
(28) 岸和田市相川町-3	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	-	-	-	-	-
(29) 貝塚市馬場-1 (ばば)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(30) 貝塚市馬場-2	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(31) 貝塚市馬場-3	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(32) 熊取町野田 (のだ)	継続	○	○	-	-	-	1	1	○	-	2	7.0	800	-	-
(33) 泉南市信達葛畑 (しんだちつらばた)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
(34) 岬町多奈川 (たながわ)	新規	○	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	1	1
34箇所	19	19	4	2.0⇒3.3	400	19	19	32	15	21	43.0	4,050	26	26	

※：1年目：原案、2年目：マップ完成

凡例

- 地域森林計画対象民有林
- 令和2年度 終了 (1箇所)
- 令和2・3年度 継続 (17箇所)
- 令和2・4年度 継続 (1箇所)
- 令和3年度 新規 (15箇所)

(2) 都市緑化を活用した猛暑対策事業

(2)-1

【目的】

- 災害並みの猛暑による府民の健康被害を軽減する必要性が高まっていることから、暑くても屋外で待たざるを得ない駅前広場などで、市町村や公共交通事業者等が連携し、都市緑化を活用した猛暑対策に取り組めるよう誘導・支援する。

〈大阪府における熱中症救急搬送人員数〉 ※2018,2019年は5~9月、2020年は6~9月期間の数値

・2018年：7,138人（うち12名が死亡）、2019年：5,182人（うち14名が死亡）、2020年：4,869人（うち3名が死亡）

【事業概要】

○補助制度の概要

- ・バス停やタクシー乗り場のある駅前広場、単独のバス停、駅（プラットホームなど）において、
- ・都市緑化（必ず含めること）と日除けや微細ミスト発生器等の暑熱環境改善設備（1設備以上含めること）の整備に対して、
- ・1,500万円を上限として事業費を原則全額補助する。
（アクセスが制約される駅のプラットホーム等の改札の内側は事業費の半額を補助）

○事業箇所数

- ・約150~200箇所（補助事業者を募集の上、選定）

○事業期間

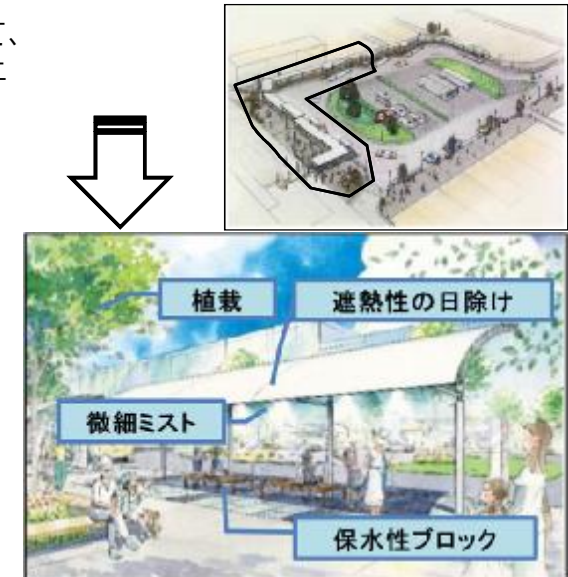
- ・令和2年度から令和5年度まで（4カ年）

【事業計画】

年度	全体計画	R2	R3	R4~R5
箇所数	150~200	21 (20~30)	50 (130~170)	80~130
事業費	約15億円	205,831千円 (376,860千円)	490,629千円 (約11億円)	約8億円

*括弧内は、第10回大阪府森林等環境整備事業評価審議会における数値

〈駅前広場での猛暑対策のイメージ〉



「まちなかの暑さ対策ガイドライン 改訂版」(環境省)を加工して作成

補助事業の選定方法

補助事業者の募集

【補助事業者】

- ①府内の市町村
- ②民間事業者
 - ・鉄軌道事業者
 - ・バス事業者 など
- ③複数の民間事業者等で構成される団体

主な補助条件の充足

- ①「日射を防ぐ対策」が講じられていること
- ②「まちなかの暑さ対策ガイドライン」(環境省策定)の記載内容に適合していること
 - ・場所の特性(日射環境、風環境など)と対策技術の適合性
 - ・設置時・運用時の留意事項(設置場所・風向きなど)
 - ・関係機関等との事前協議・調整 など
- ③暑熱環境改善効果のある緑化となっていること
- ④府又は市町村が定める景観計画に適合していること
- ⑤継続して夏の暑熱対策の改善に取り組むこととし、供用状況を毎年報告すること

「選定の考え方」に基づく審査・採択

【補助事業選定の考え方】

多くの府民や来阪者が事業効果を受益できるように駅の乗降人員数等を基本とし、以下の事項も勘案の上、予算の範囲内で選定

- 2025年大阪・関西万博やインバウンドの増加を見据えた来阪者の利用状況
- 暑さの影響を受けやすい高齢者の利用状況

(2) 都市緑化を活用した猛暑対策事業

(2)-2

■ 令和2年度事業実施概要

【募集期間】

- 1次募集 : 令和2年2月28日(金曜日) から 令和2年3月27日(金曜日) まで
- 2次募集 : 令和2年8月5日(水曜日) から 令和2年10月19日(月曜日) まで

【事業採択箇所数】

21箇所 (14者)

[内訳] 駅前広場: 14箇所、単独バス停: 7箇所

※21箇所のうち、4箇所が令和2年夏に供用開始

【採択額】

20,583万円

■ 今後の流れ

●大阪府 ○補助事業者

スケジュール		令和2年度事業	令和3年度事業	評価審議会
令和2年度	3月下旬まで	●2年度事業の竣工を確認し、補助金を確定・交付	●3年度事業の募集を実施し、事業を選定	第11回「評価審議会」 ・2年度事業の進捗状況を報告(全体)
	4月～		●選定した補助事業者に交付決定	
令和3年度	交付決定後		○緑化と暑熱環境改善設備を設計・整備	第12回「評価審議会」 ・2年度事業の整備状況 ・3年度事業の補助対象箇所を報告
	7月～9月	○通常整備箇所の暑熱環境改善効果を測定(7月～8月)	●早期整備箇所の竣工、供用開始を確認 ○早期整備箇所の暑熱環境改善効果を測定(7月～8月)	
	10月末まで	○暑熱環境の改善効果などを府に報告 ・2年度事業の通常整備箇所	○暑熱環境の改善効果などを府に報告 ・3年度事業の早期整備箇所	第13回「評価審議会」 ・令和2年度事業の実績と自己評価を報告 ・評価を依頼
	3月下旬まで		●3年度事業の竣工を確認し、補助金を確定・交付	

(2) 都市緑化を活用した猛暑対策事業

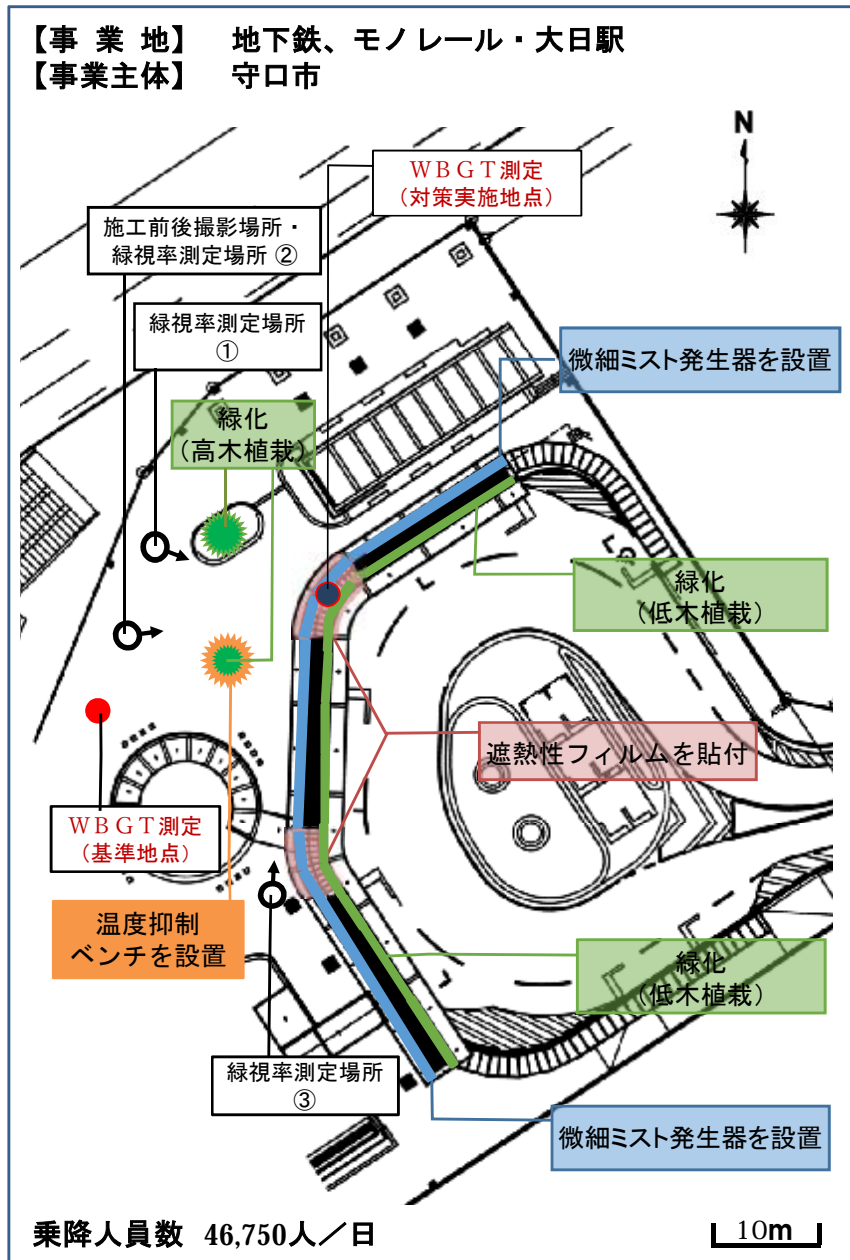
令和2年度事業の募集・採択結果

区分	応募件数	全体事業費(万円)	採択額(万円)	実施場所	事業者名	整備状況	日乗降人員数(千人)	景観計画との適合	対策	
									緑化	暑熱環境改善設備
駅前広場	14件	1,823	1,500	阪急・桜井駅	箕面市	△	11.5	適合	樹木植栽(生垣(大型プランター2基)L=3.2m)	上屋
		1,528	1,500	地下鉄、モノレール・大日駅	守口市	●	46.8	適合	樹木植栽(地植えH=5.5m1本、大型プランター12基)	微細ミスト、遮熱性フィルム(上屋)外
		990	990	JR・忍ヶ丘駅(西口)	四條畷市	△	17.1	適合	樹木植栽(地植えH=3m2本)	上屋(更新)、保水性ブロック
		1,976	1,500	JR、近鉄・俊徳道駅	東大阪市	△	15.3	適合	樹木植栽(生垣(大型プランター6基)L=5.4m)	上屋
		1,494	1,494	JR、近鉄・柏原駅(西口)	柏原市	△	22.2	適合	樹木植栽(地植えH=3m1本)	上屋(更新)、微細ミスト
		1,491	1,491	近鉄・河内国分駅(東口)	柏原市	△	15.8	適合	樹木植栽(地植えH=3m1本)	上屋(更新)、微細ミスト外
		1,340	1,340	近鉄・河内天美駅	松原市	△	16.8	適合	樹木植栽(地植えH=3m6本)	保水性ブロック
		477	477	近鉄・高鷲駅	羽曳野市	△	6.7	適合	樹木植栽(大型プランター3基(H=2m3本))	微細ミスト
		1,120	1,120	近鉄・上ノ太子駅	羽曳野市	△	4.9	適合	樹木植栽(大型プランター4基(H=2m4本))	微細ミスト
		1,340	1,340	近鉄・土師ノ里駅	藤井寺市	△	7.3	適合	樹木植栽(大型プランター3基(H=1.5m))	微細ミスト、遮熱性塗料[待合所]
		564	564	南海・金剛駅(西口)	大阪狭山市	○	33.7	適合	樹木植栽(大型プランター10基(H=1m)外)	微細ミスト、遮熱性フィルム(上屋)
		450	450	南海・狭山駅	大阪狭山市	●	6.0	適合	緑化フェンス(L=3.6m)	上屋、微細ミスト
		904	904	南海・三日月町駅	大阪第一交通(株)	○	15.0	適合	樹木植栽(大型プランター2基(H=0.5m外))	上屋
		1,500	1,500	JR・熊取駅(東口)	熊取町	△	22.0	適合	樹木植栽(地植えH=5.0m2本、H=4.0m2本)	上屋(更新)
小計	16,997	16,170				241.0				
単独バス停	7件	620	620	茨木市役所前(東行き)	茨木市	△	0.1	適合	樹木植栽(大型プランター4基(H=2m))	上屋(更新)、温度抑制ベンチ
		580	580	茨木市役所前(西行き)	茨木市	△	0.1	適合	樹木植栽(大型プランター4基(H=2m))	上屋(更新)
		1,537	1,500	あべの橋(1・2番のりば)	大阪シティバス(株)	△	7.0	適合	緑化フェンス(L=13.6m)	微細ミスト、温度抑制ベンチ
		467	467	古市駅筋	羽曳野市	△	0.1	適合	樹木植栽(地植えH=2m 17本外)	微細ミスト
		276	276	市役所前	大阪狭山市	●	0.3	適合	緑化フェンス(L=2.4m)	微細ミスト、遮熱性塗料(上屋)
		254	254	福祉センター前	大阪狭山市	●	0.1	適合	樹木植栽(生垣(地植え40本)L=17m)	微細ミスト、遮熱性塗料(上屋)
		716	716	関西国際空港(T2連絡バス停)	関西エアポート(株)	△	6.2	適合	樹木植栽(大型プランター11基(H=1.5m外))	微細ミスト
小計	4,450	4,413				14.0		注)バス停は乗車人員数		
合計	21件	21,447	20,583							

※「●」… 令和2年夏供用開始(効果測定実施済)、「○」… 令和3年1月末時点竣工済(効果測定未実施)、「△」… 令和3年3月末竣工予定

令和2年度 都市緑化を活用した猛暑対策事業実績

(2)-4



【対策内容】

区分	対策	「まちなかの暑さ対策ガイドライン」への適合確認
都市緑化	<ul style="list-style-type: none"> ○高木(シラカシ)を既設植樹枠に植樹 <ul style="list-style-type: none"> ・樹高:5.5m、幹周:0.60m、枝張り:2.5m 1本 ・植樹枠の大きさ:容量;11,300ℓ 長軸:6.0m、短軸:3.0mの楕円形状、深さ:1.0m ○高木(シラカシ)を大型プランターに植樹 <ul style="list-style-type: none"> ・樹高:4.0m、幹周:0.18m、枝張り:1.6m 1本 ・大型プランターの大きさ:容量;550ℓ 直径:1.0m、高さ:0.7m 	<ul style="list-style-type: none"> ○施工後の管理体制を確保 ○(暑熱環境改善効果) <ul style="list-style-type: none"> ・樹冠により緑陰を形成し、バスを待つ乗客への日射を遮蔽
	<ul style="list-style-type: none"> ○低木(サツキ)をプランター11基に植樹 <ul style="list-style-type: none"> ・樹高:0.5m ・プランター1基の大きさ:容量;100ℓ 幅:1.0m、高さ:0.45m、奥行き:0.45m 	<ul style="list-style-type: none"> ○施工後の維持管理体制を確保 ○警察との協議を完了(バスの安全運行への影響など) ○(暑熱環境改善効果) <ul style="list-style-type: none"> ・前面の車道からの赤外放射の影響を軽減
暑熱環境改善設備	<ul style="list-style-type: none"> ○微細ミスト発生器を既設上屋に添架 <ul style="list-style-type: none"> ・噴霧延長:62m ・温湿度センサーと風速計により自動制御 ○遮熱性フィルムを既設上屋の2箇所貼付 <ul style="list-style-type: none"> ・貼付面積:29.1㎡ 	<ul style="list-style-type: none"> ○上屋及び樹冠により日陰になる場所で稼働 ○気象センサーを設置して一定条件下でのみ稼働 ○警察との協議を完了(バスの安全運行への影響など)
	<ul style="list-style-type: none"> ○温度抑制ベンチ(木製)を1基設置 	

【WBGT】

対策実施地点	基準地点	差	備考
28.4℃	30.7℃	▲2.3℃	[測定日] 令和2年7月31日(晴)、令和2年8月13日(晴)、令和2年8月26日(晴) (参考) 測定日時の気候(気象庁の大阪地点*公表データより測定日時の平均値を算出) ・気温:33.0℃、湿度:56.3% *大阪管区气象台:大阪府中央区大手前

【アンケート】

回答者数	涼しく感じた、少し涼しく感じた と回答した人数	備考
50人	41人 (82.0%)	[実施日] 令和2年9月14日(晴) 14:00~16:00 (参考) 測定日時の気候(気象庁の大阪地点*公表データより測定日時の平均値を算出) ・気温:27.0℃、湿度:49.7% *大阪管区气象台:大阪府中央区大手前

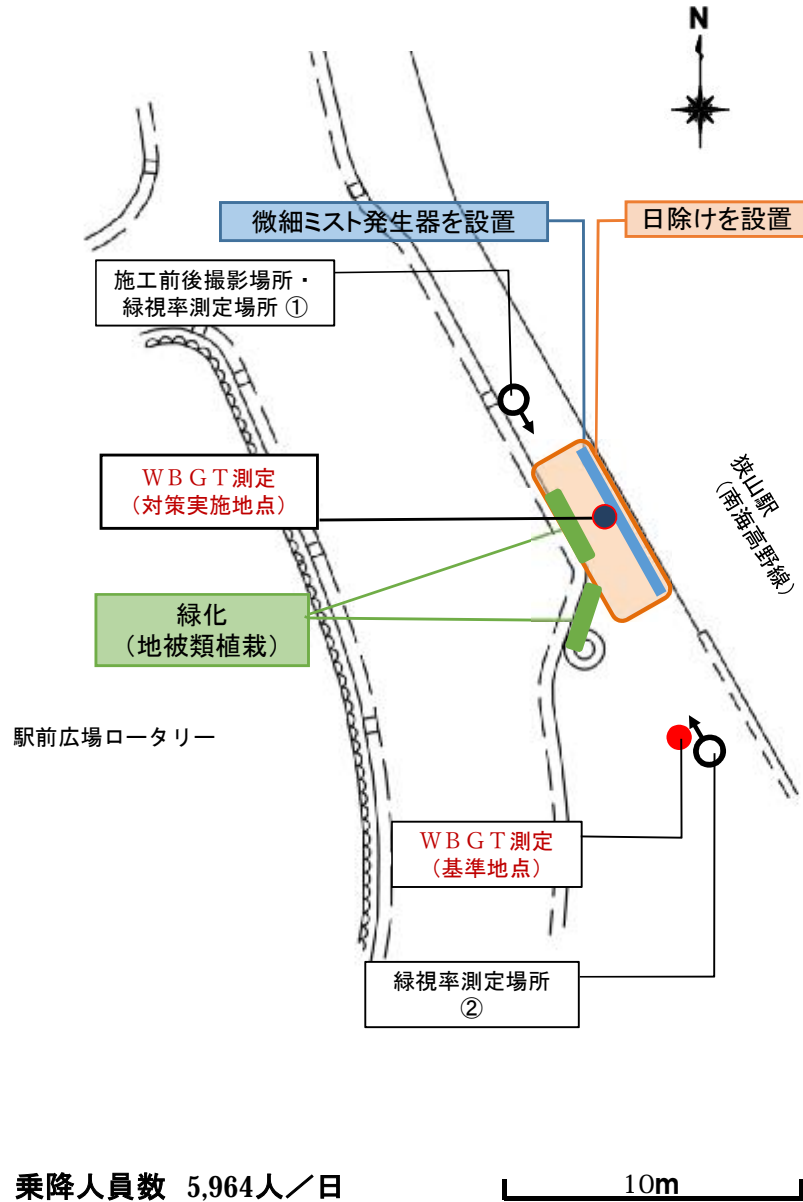
【緑視率】

整備前	整備後	増減	備考
4.9%	13.0%	+8.1%	利用者の主な動線上の3方向から測定した緑被率の平均値

令和2年度 都市緑化を活用した猛暑対策事業実績

(2)-5

【事業地】 南海・狭山駅
 【事業主体】 大阪狭山市



〔施工前〕



(令和2年2月28日撮影)

〔施工後〕



(令和2年7月30日撮影)

〔対策内容〕

区分	対策	「まちなかの暑さ対策ガイドライン」への適合確認
都市緑化	<ul style="list-style-type: none"> ○地被類(テイカカズラ)を緑化フェンス付きのプランター2基に植樹 <ul style="list-style-type: none"> ・長さ;1.5m ・フェンスの大きさ:延長;2.0m、高さ;1.7m ・プランター1基の大きさ:容量;110ℓ 幅;1.2m、高さ;0.38m、奥行き;0.47m 	<ul style="list-style-type: none"> ○施工後の維持管理体制を確保 ○警察との協議を完了(バスの安全運行への影響など) ○(暑熱環境改善効果) <ul style="list-style-type: none"> ・前面の車道からの赤外放射の影響を軽減
暑熱環境改善設備	<ul style="list-style-type: none"> ○日除け(上屋)を1基設置 <ul style="list-style-type: none"> ・屋根の大きさ:延長;6.0m、幅;2.0m、高さ;2.7m ○微細ミスト発生器を上屋に添架 <ul style="list-style-type: none"> ・噴霧延長:6.0m ・温湿度センサーにより自動制御 	<ul style="list-style-type: none"> ○通風を阻害しない ○風荷重を考慮して設計 ○上屋により日陰になる場所で稼働 ○気象センサーを設置して一定条件下でのみ稼働 ○警察との協議を完了(バスの安全運行への影響など)

〔WBGT〕

対策実施地点	基準地点	差	備考
30.0℃	32.3℃	▲2.3℃	[測定日] 令和2年8月17日(晴)、令和2年8月18日(晴)、令和2年8月19日(晴) (参考) 測定日時の気候(気象庁の大阪地点*公表データより測定日時の平均値を算出) ・気温:34.8℃、湿度:46.7% *大阪管区气象台:大阪府中央区大手前

〔アンケート〕

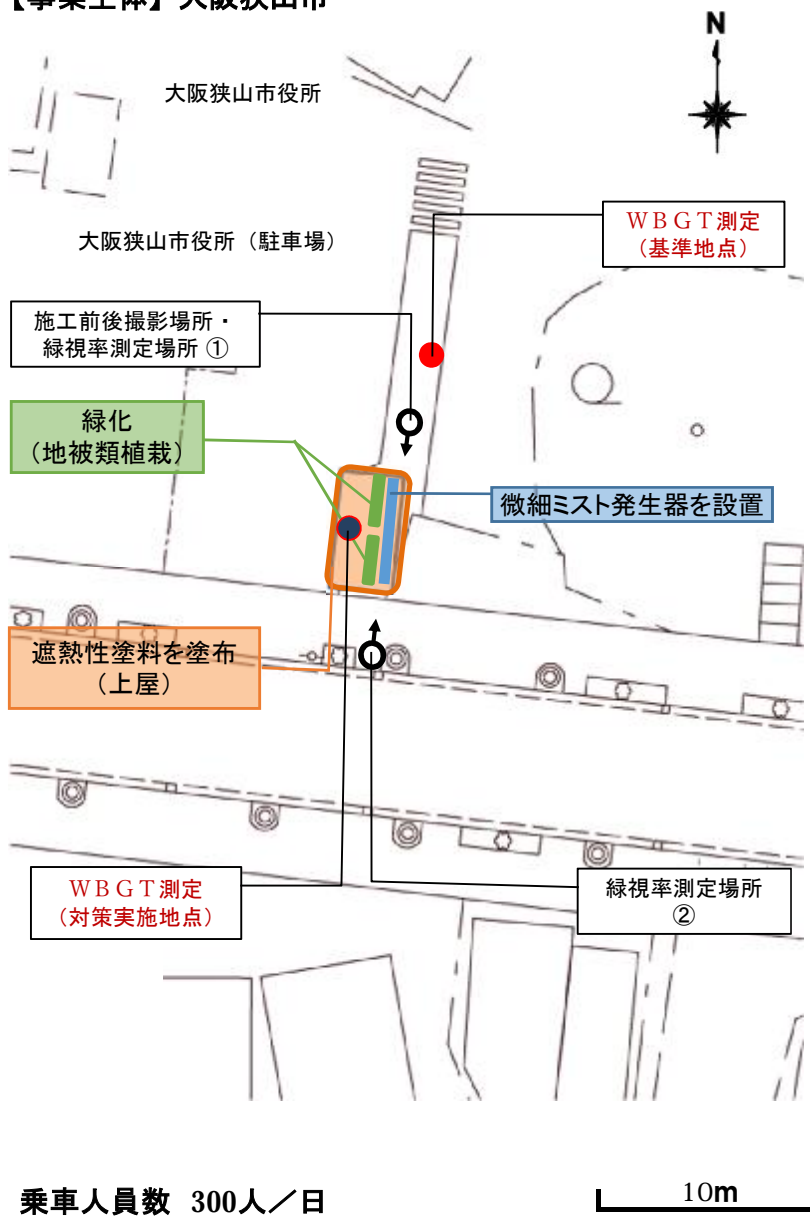
回答者数	涼しく感じた、少し涼しく感じた と回答した人数	備考
54人	45人 (83.3%)	[実施日] 令和2年9月15日(晴) 11:00~12:00、13:00~15:00 (参考) 測定日時の気候(気象庁の大阪地点*公表データより測定日時の平均値を算出) ・気温:28.1℃、湿度:46.6% *大阪管区气象台:大阪府中央区大手前

〔緑視率〕

整備前	整備後	増減	備考
25.9%	30.2%	+4.3%	利用者の主な動線上の2方向から測定した緑視率の平均値

令和2年度 都市緑化を活用した猛暑対策事業実績

【事業地】市役所前バス停
【事業主体】大阪狭山市



乗車人員数 300人/日

10m

〔施工前〕



(令和2年2月18日撮影)

〔施工後〕



(令和2年8月19日撮影)

〔対策内容〕

区分	対策	「まちなかの暑さ対策ガイドライン」への適合確認
都市緑化	<ul style="list-style-type: none"> ○地被類(テイカカズラ)を緑化フェンス付きのプランター2基に植樹 <ul style="list-style-type: none"> ・長さ;1.5m ・フェンスの大きさ:延長;2.0m、高さ;1.7m ・プランター1基の大きさ:容量;110ℓ 幅;1.2m、高さ;0.38m、奥行き;0.47m 	<ul style="list-style-type: none"> ○施工後の維持管理体制を確保 ○警察との協議不要(施工地が市役所敷地内) ○(暑熱環境改善効果) <ul style="list-style-type: none"> ・バス停背面の通路の路面からの赤外放射の影響を軽減
暑熱環境改善設備	<ul style="list-style-type: none"> ○微細ミスト発生器を既設上屋に添架 <ul style="list-style-type: none"> ・噴霧延長:6.0m ・温湿度センサーにより自動制御 	<ul style="list-style-type: none"> ○上屋により日陰になる場所で稼働 ○気象センサーを設置して一定条件下でのみ稼働 ○警察との協議不要(施工地が市役所敷地内)
	<ul style="list-style-type: none"> ○遮熱性塗料を既設上屋に塗布 <ul style="list-style-type: none"> ・塗布面積:12.0㎡(延長;6.0m、幅;2.0m) 	

〔WBGT〕

対策実施地点	基準地点	差	備考
30.2℃	33.1℃	▲2.9℃	[測定日] 令和2年8月17日(晴)、令和2年8月18日(晴)、令和2年8月19日(晴) (参考) 測定日時の気候(気象庁の大阪地点*公表データより測定日時の平均値を算出) ・気温:36.1℃、湿度:39.3% *大阪管区気象台:大阪府中央区大手前

〔アンケート〕

回答者数	涼しく感じた、少し涼しく感じた と回答した人数	備考
33人	31人 (93.9%)	[実施日] 令和2年9月15日(晴) 11:00~12:00 (参考) 測定日時の気候(気象庁の大阪地点*公表データより測定日時の平均値を算出) ・気温:26.9℃、湿度:52.5% *大阪管区気象台:大阪府中央区大手前

〔緑視率〕

整備前	整備後	増減	備考
3.4%	8.0%	+4.6%	利用者の主な動線上の2方向から測定した緑被率の平均値

令和2年度 都市緑化を活用した猛暑対策事業実績

(2)-7



〔施工前〕



(令和2年1月24日撮影)

〔施工後〕



(令和2年7月12日撮影)

〔対策内容〕

区分	対策	「まちなかの暑さ対策ガイドライン」への適合確認
都市緑化	○中木(セイヨウカナメモチ)を生垣として地植え ・樹高:1.5m(延長:17.0m) ・既存の生垣を植替え	○施工後の維持管理体制を確保 ○(暑熱環境改善効果) ・緑陰を形成し、バスを待つ乗客への日射を遮蔽
暑熱環境改善設備	○微細ミスト発生器を既設上屋に添架 ・噴霧延長:6.0m ・温湿度センサーにより自動制御 ○遮熱性塗料を既設上屋に塗布 ・塗布面積:12.0㎡(延長:6.0m、幅:2.0m)	○上屋により日陰になる場所で稼働 ○気象センサーを設置して一定条件下でのみ稼働 ○警察との協議を完了(バスの安全運行への影響など)

〔WBGT〕

対策実施地点	基準地点	差	備考
30.3℃	32.6℃	▲2.3℃	測定日:令和2年8月17日(晴)、令和2年8月18日(晴)、令和2年8月19日(晴) (参考) 測定日時の気候(気象庁の大阪地点*公表データより測定日時の平均値を算出) ・気温:36.1℃、湿度:40.7% *大阪管区气象台:大阪府中央区大手前

〔アンケート〕

回答者数	涼しく感じた、少し涼しく感じた と回答した人数	備考
27人	13人 (48.1%)	[実施日] 令和2年9月15日(晴) 13:00~15:00 (参考) 測定日時の気候(気象庁の大阪地点*公表データより測定日時の平均値を算出) ・気温:28.9℃、湿度:42.7% *大阪管区气象台:大阪府中央区大手前

〔緑視率〕

整備前	整備後	増減	備考
35.6%	40.3%	+4.7%	利用者の主な動線上の2方向から測定した緑視率の平均値